

6月定例議会 行政報告 (2)

産業部関係

■農林課

5月18日から19日の大雨により、農業関係では、農地の冠水が250・3ヘクタール、農地災害10か所、農業施設災害14か所、稚魚の流失が発生しています。また、土砂の堆積や表土の流失が3・5ヘクタールとなつていす。田植え時期の災害であつた事から、用排水路の堆積土砂撤去を実施し、田植えができるよう緊急の対応を実施しました。現在は農地・農業用施設災害事業の対応に事務を進めています。林業関係では、林道21路線34か所に法面崩落、路肩崩落、路面洗掘の被害があつたものの、補助災害に該当する大規模な被害には至つておらず、車両等の通行確保に順次対応しています。稲作は、4月の積雪などによる生育の遅れが心配されましたが、春作業が平年並みとなり、田植え作業も平年並みで最盛期を迎えました。園芸メカ団地整備事業等は、昨年からの継続1地区と本年新規に取組む1地区も事業に着手し、順調に推移しています。

■農工観光課

地方創生拠点整備交付金を活用して3月20日に完成した「どぶろく工房」では、4月に初仕込が行われ、5月10日には初出荷発表会が開催され、新酒の鑑評を行いました。くまくま園は、4月28日に開園し5月6日までの大型連休期間中9日



▲大型連休期間は、各種イベントが開催され、多くの家族連れが来場しました

間で4861人が来場しました。今年誕生した子グマとのふれあいや、ひぐま舎運動場でのエサ隠し体験などを楽しみました。

建設部関係

■都市計画課

南鷹巣団地建替事業は、建設工事の契約を締結し、10月の完成に向け、建築本工事に着手しています。5月18日からの大雨により、河川の増水による浸水で2か所の都市公園等で被害があり、堆積土砂や漂流物の撤去とともに流出表土の復旧工事を進めています。

■建設課

5月18日からの大雨により、河川は護岸決壊等、道路は崩落や一時的な冠水等による通行止めが発生しました。5月23日現在の主な被災状況は、河川災害2河川2か所、道路災害7路線9か所です。応急対策と併せ、災害復旧制度による国の災害査定準備を進めるとともに、公共土木施設の迅速な復旧を推進します。排水維持工事は、駅前木戸石線ほか1件を発注し、根小屋線ほか2件が完成。舗装維持工事は、銀山水無線ほか4件を発注。道路維持工事は、田子ヶ沢、岩谷線ほか2件が完成。道路改良工事は、高村岱4号線を発注し、桂瀬駅前線ほか1件が完成。公共土木施設災害復旧工事は、東ノ又線ほか2件を発注。河川維持工事は増沢川ほか1件が完成。災害復旧工事は、向田喜鶴線ほか5件が完成

消防本部関係

■常備消防

2月から4月までの火災及び救急出場件数は次のとおりです。住宅火災が3件発生。救急出場件数は411件で、種別では急病293件、一般負傷52件です。ドクターヘリによる三次医療機関などへの搬送は6件です。救助出場は交通事故の10件となっています。

■上下水道課

鷹巣浄水場移転事業は、浄水場建設工事と浄水場機械電気設備工事を発注しています。公共下水道事業は、鷹巣処理区の鷹巣字平崎上岱の一部、脇神字高村岱の一部、米ノ岱の一部2・5ヘクタールが4月1日に、鷹巣字平崎上岱の一部、脇神字西陣場岱の一部、平崎上岱の一部4ヘクタールが5月1日にそれぞれ供用開始しました。

しました。

道路等維持事業は、道路維持工事(幸屋線)を発注。防災・安全交付金事業は、電力設備支障改修工事及び新設橋詳細設計業務委託(元町跨線橋)を発注し、橋りょう補修工事(高洲陸橋)ほか10件が完成。道路・橋りょう等防災対策事業は、橋りょう補修詳細設計業務委託(坊沢大橋)が完成しました。

■非常備消防

春の火災予防運動の初日には、機械器具の点検、技術の向上を目指し4地区で全消防団員による一斉放水訓練が行われました。さらに鷹巣地区では各地区の分団と女性消防団員が参加し県総合防災訓練に備えたポンプ車の中継訓練が行われたほか、消防団員が戸別訪問し火災予防を呼びかけました。



▲機械器具の点検と技術の向上を目指した一斉放水訓練

教育委員会関係

■総務課

あきたリフレッシュ学園は、昨年度の開園日数が197日で、延べ利用者数は964人となっています。

■学校教育課

小・中学校の整備は、綴子小学校及び鷹巣南小学校のプール材交換工事と、鷹巣中学校と鷹巣南中学校の統合に向けて、校舎を改修するための設計業務委託を発注しています。小・中学校入学式が4月5日から7日に行われ、小学校10校に185人、中学校5校に223人の児童・生徒が入学しました。小・中学校の運動会・体育大会は4月29日を皮切りに各校で行われ、家族や地域の方々の声援を受けながら、元気いっぱい躍動する子どもたちの姿が見られました。



▲クラスメイトや家族の声援を受けバトンを繋ぐリレー競技(前田小学校)

■生涯学習課

市民ふれあいプラザは、3月28日に50万人目の入館者を迎え、セレモニーを行い節目の利用者に記念品を贈呈しました。ファザリングジャパンの安藤哲



▲小学生から一般まで167人が健脚を競い合った河田杯マラソン

也さんたちによる読み聞かせイベント「パパス絵本ライブinコムコム」を5月27日に開催し、参加者は親子での交流を楽しみながら父親の育児参加促進について理解を深めました。昨年7月から閉鎖していた伊勢堂遺跡は、見学者の安全対策を整え、4月21日に現地公開を再開しました。第56回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会が、4月21日に市役所本庁舎前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。市内外の小学生から一般まで167人のランナーが参加し、家族や仲間からの熱い声援を受け健脚を競い合いました。